

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	久栗坂造道線道路改築(交安)工事		
受注者名	株式会社 西田組		
工事場所	青森市東造道二丁目地内	請負金額	60,401,000円
工期	令和2年2月28日～令和2年12月10日	成績評定点	86点
完成年月日	令和2年12月10日	推薦公所	東青地域県民局地域整備部
主任(監理)技術者	佐藤 旭	優良技術者表彰	総括監督員 垂井 祐司
工事内容	施工延長 L = 160m 排水構造物工 L = 472m、歩道工 N = 1式 As舗装工 A = 1,800㎡	主任監督員	松村 明裕
		監督員	工藤 裕二

推薦理由

本工事は、青森県立中央病院（県病）への来院車両が立体駐車場へ入りきらず、入庫待ち車両により発生する慢性的な交通渋滞を解消するための交通安全事業（交差点改良）の一環である。歩道部の植樹柵を撤去し車道部を拡幅することにより県病への右折及び左折車線を延長し、直進車両の円滑な通行を確保するもので、自動車及び歩行者の多い市街地での改良・舗装工事である。

施工にあたり、交通量に加え、住宅、店舗等からの出入りが多いことから、周辺住民の生活への影響に配慮し、使用機械は最小限（BF0.15～0.25m³）の機種を選定し、狭いスペースの中での半断面施工や一部夜間施工等により車両及び歩行者通路を確保した。また、県病へ来院する歩行者が特に多いことから、交通誘導警備員をこまめに配置するなど丁寧な誘導に努め、事故防止の徹底を図った。併せて、多くの地下埋設物が設置されていたことから、事前に試掘調査（N=24箇所）し確実に把握することにより事故防止を図った。

地元への対応として、地元町会との連絡を密にし、夜間工事を含む工事内容・交通規制等について住民への周知を徹底した。これらの取り組みにより、本工事に係る苦情・トラブル件数ゼロを達成したものであり、現場及び周辺住民への配慮に優れ、特に安全管理に優秀であったことから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。受賞にあたり、ご指導賜りました監督職員の皆様をはじめ、道路改築工事にご協力頂きました関係各位の皆様には、心から感謝と御礼を申し上げます。

本工事は、周辺住民の生活への影響がある場所での施工でしたが、現場周辺住民への配慮、コミュニケーションと安全管理を評価されたものと大変うれしく思います。

今回の表彰を励みとし、社員一同、安全第一、技術の向上に努め、地域の発展により一層貢献して参りたいと思います。

今後とも、皆様のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長
西田 文仁



主任技術者
佐藤 旭

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	平賀門外線橋梁補修（館田橋）工事		
受注者名	アサヒ建設株式会社		
工事場所	弘前市大字川合 地内	請負金額	104,929,000円
工期	令和2年3月25日～令和2年11月30日	成績評定点	87点
完成年月日	令和2年11月30日	推薦公所	中南地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	小田原 昭光	総括監督員	佐藤 慎
工事内容	舗装工 1式 橋梁床板工 1式 地覆工 1式 伸縮継手工 1式	主任監督員	成田 秀吉
		監督員	古関 智啓

優良技術者表彰

推薦理由

本工事は、弘前市川合地区に架かる館田橋の補強及び道路幅員を5.5mから6.0mへ拡幅する工事である。本工事は終日片側交互通行での施工であると同時に、主体工事が夏季になることから、安全管理・品質管理・工程管理には、特に留意する必要があった。

安全面では、交通誘導員の前に車両強制停止装置（とまるくんNETIS-VE）を配置し安全確保に努めたほか、作業員の転落防止のため、高欄アカーを利用した仮設柵を設置する工夫を行い無事故で完成した。また、新型コロナウイルス対策として3密回避を徹底するなど感染防止を行った。品質面では、床版補強材料について、夏季による温度上昇を抑制するため、室内保管で温度調整を行うなど材料の品質低下を防止したほか、コンクリートの養生も的確に行い品質を確保した。工程管理については、綿密に工程を調整し「週休二日」を達成したほか、第3者に見える場所に週休二日制への取組をアピールした。

以上、安全管理や品質確保のための「技術提案で他の建設業者の模範として特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度、県土整備部長表彰を賜り誠にありがとうございます。また、ご指導いただいた監督職員をはじめ関係者の皆さまには感謝申し上げます。弊社が取り組んできた「安全第一」「品質向上」「働き方改革」などが評価され、たいへん光栄に思います。この度の受賞を機に、弊社一同さらにレベルアップを図るよう積極的に努力してまいりますので、引き続きご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



代表取締役
対馬 金吾



監理技術者
小田原 昭光

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	中村川広域河川改修工事		
受注者名	株式会社 丸重組		
工事場所	西津軽郡鰯ヶ沢町大字田中町地内	請負金額	89,320,000円
工期	令和元年10月 1日～令和 2年 9月30日	成績評定点	87点
完成年月日	令和2年9月30日	推薦公所	西北地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	菊池 盛幸	優良技術者表彰	総括監督員 平岡 学
工事内容	施工延長 L=42.8m 法覆護岸工 A=229.0m ²	主任監督員	川村 昌弘
		監督員	藤田 幸徳

推薦理由

本工事は、中村川広域河川改修事業における河道拡幅工事である。
 施工箇所は民家が密集しており、作業時に生じる騒音による日常生活への影響や振動による家屋等への影響などが懸念された。そのため、既設護岸のコンクリート構造物の取壊しにおいては、コンクリート構造物を静的に切断するワイヤーソーや、削孔穴にくさびを差込み油圧により押し広げ亀裂を入れる割岩機（パワースリッター）等を併用して取壊しを行ったことから、コンクリート構造物取壊し時に想定された騒音や振動を抑制しながら施工を進めることが出来た。
 また、イメージアップとして、「コロナ渦により地域の祭り（あじがさわまつり）などが中止になる中、地域住民に和んでほしい」との受注者の思いから、施工個所に隣接する舞戸橋にイルミネーションを設置し地域の夏の夜を彩ったことにより、地域住民の方々から気持ちや和むと好評であった。
 以上、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事を完成させ、優れた成果をあげたもの」及び「イメージアップ等で他の建設業者の模範として特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



ワイヤーソーによる切断・撤去



割岩機による取壊し



完成



着工前



舞戸橋へのイルミネーション設置 (R2.8.10～8.21)



施工箇所

受賞コメント

このたび、栄えある青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導いただきました鰯ヶ沢道路河川事業所の職員の皆様並びにご協力とご理解をいただきました鰯ヶ沢町及び地域住民の皆様に対しまして心より感謝と御礼を申し上げます。
 本工事は、近隣住民の日常生活への影響を極力少なくするため様々な作業方法を創意工夫しながら施工した結果、苦情もなく無事完成することができました。またコロナ渦においても地域を元気づけるためイルミネーションを設置したところであります。
 この受賞を励みとし、地域社会の発展に貢献できますよう努力を重ねて参りますので、今後ともご指導・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役
富田 名重



監理技術者
菊池 盛幸

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	国道338号橋梁補修（二又橋）工事		
受注者名	株式会社 工藤組		
工事場所	上北郡六ヶ所村大字尾駸地内	請負金額	129,602,000円
工期	令和元年7月10日～令和2年12月25日	成績評定点	87点
完成年月日	令和2年12月9日	推薦公所	上北地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	小林 敏也	優良技術者表彰	総括監督員 若松 寛
工事内容	橋梁巻立て工（P2橋脚）N=1.0式 橋梁付属物工N=1.0式	主任監督員	瀬川 文彦
		監督員	菅原 慎哉

推薦理由

本工事は、4径間連続非合成鋼桁のP2橋脚（橋脚高 H=29.5m）の橋脚巻立て工の施工である。当初は仮設鋼矢板をWJ工法で計画していたが、地質調査の結果、WJ工法では施工できない地盤であることが判明した。これを解消するため、受注者から、岩石に対応する硬質地盤クリア工法による施工協議や仮設足場を掘削地盤上に設置するために地盤改良（セメント系固化工材（環境対応型））の提案を受け承諾し、これらによる施工を行うことで確実な工程の履行を実施することができた。このほか、下記についても実施したものである。

- ・気象条件等の影響を受けにくい機械式継手で施工し、工程の短縮を行った。
- ・沈殿槽（水槽）を設置し、水替工のポンプ排水を直接放流させないことにより濁水の流出防止を行った。
- ・現場内に電力線（取水設備で使用する高圧線）があったため、関係機関と事前で打合せを行い、防護管の設置を行った。

以上、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、県土整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導を頂きました監督職員の皆様、ご協力を頂いた関係各位の皆様には心から感謝と御礼を申し上げます。

本工事は橋脚の補強工事であるため、コンクリートの品質管理、養生対策について現場特有の条件も合わせ様々な面から検討することにより良品質に完成させることができました。

今回の受賞を励みとし、【確かな技術で地域の発展に貢献します。】の会社方針達成をめざし更に邁進していきたいと思っております。今後ともご指導、ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。



代表取締役
番場 宗幸



監理技術者
小林 敏也

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	明神川河川総合流域防災工事			
受注者名	株式会社 佐藤建設工業			
工事場所	上北郡おいらせ町沼端地内	請負金額	87,109,000円	
工期	令和2年6月2日～令和3年3月31日	成績評定点	87点	
完成年月日	令和3年3月22日	推薦公所	上北地域県民局地域整備部	
主任（監理）技術者	千田 一哉	優良技術者表彰	総括監督員	鹿内 修
工事内容	施工数量 N=1.00式 PC橋工 1.00式 舗装工 1.00式		主任監督員	藤森 由美子
		監督員	八戸 彰太郎	

推薦理由

本工事は、おいらせ町沼端地内に位置する明神川の沼端1号橋の橋梁架替工事及び橋梁前後の舗装工事が付帯した工事である。

当該工事は、狭い作業エリアにおいて、他工事からのPC桁の搬入計画及び架設計画と工程調整を行い、橋梁区間の冬季施工を避けることで品質の確保に努めた。また、架設後の施工においても主桁の転倒防止対策を行い安全管理に努めるとともに橋梁の長寿命化につながる新技術等を積極的に活用し、円滑に工事を進め、労働災害が発生することなく完成させた。

以上、「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



架設状況



PC橋工完了時



完成

受賞コメント

この度は栄誉ある青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導いただきました、監督職員の皆様やご協力いただいた関係者各位の皆様へ心から感謝とお礼を申し上げます。

この受賞を励みに今後も、さらなる施工品質と技術の向上、また安全管理をより徹底し、安心して暮らせる地域の未来づくりに貢献できるよう努力してまいります。

今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



代表取締役
佐藤 陽大



監理技術者
千田 一哉

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	三沢十和田線橋梁架替（古間木橋）工事		
受注者名	東鉄・柏崎特定建設工事共同企業体		
工事場所	三沢市大字古間木地内	請負金額	374,132,000円
工期	令和2年2月28日～令和3年3月25日	成績評定点	86点
完成年月日	令和3年3月23日	推薦公所	上北地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	横山 典明、佐藤 賢一	優良技術者表彰	総括監督員 若松 寛
工事内容	施工橋長 L=137m 床版工,橋梁付属物工N=1式	主任監督員	葛西 孝人
		監督員	根城 平

推薦理由

本工事は、主要地方道三沢十和田線古間木橋の橋梁架替のため、床版工や壁高欄等を施工したものである。床版コンクリートは広範囲で寒中の吸熱養生が困難なことから、グレーチング床版のクレーン架設計画の見直しや昼間施工を可能とするための鉄道管理者との密な現場調整により作業期間の短縮を図り、冬期前に打設を完了した。また、クラック防止の対策として、膨張コンクリートの提案やコンクリートの打設割の検討を行うとともに、打継面の凹凸成形においては鉛直打継処理シートを使用する工法に変更し、コスト縮減や工期短縮等を図った。

このほか、壁高欄の施工においては、橋台背面の工事が未完了な状況に対し、仮設栈橋の設置によりポンプ車等の橋面上への乗り入れを確保することで施工効率や安全性の向上を図るとともに、保水養生テープの使用によりクラック抑制に努めた。

以上、品質確保や施工性向上を図るための「技術提案で他の建設業者の模範として特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

【完成状況写真】



(橋面部)

【グレーチング床版架設】



【鉛直打継処理シートの使用】



【橋面上からのCoポンプ車打設】



【保水養生テープの使用】



受賞コメント

この度は、青森県県土整備部優良工事表彰を賜り誠にありがとうございます。受賞にあたり、ご指導頂きました監督職員の皆様、ご協力を頂いた青い森鉄道をはじめとする関係各位の皆様には、心より感謝申し上げます。

本工事は、重要構造物の床版工事が主体であることから、コンクリート打設方法、温度管理、養生対策を重点的に管理する事により、高品質で出来栄の良い床版を完成させることができました。

今回の受賞を励みとし、弊社の経営理念【安全はすべてに優先する】に基づき、安全で高品質な技術とサービスをお客様に提供する事に努め、社会に有用な付加価値をこれからも創出して参ります。

今後ともご指導ご鞭撻の程、よろしくお願ひ申し上げます。



東鉄工業株式会社
東北支店長
野村 修也



株式会社柏崎組
代表取締役社長
柏崎 尚久



東鉄工業株式会社
現場代理人
横山 典明



株式会社柏崎組
主任技術者
佐藤 賢一

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	川内佐井線道路改良工事		
受注者名	山内土木株式会社		
工事場所	むつ市川内町野沢山国有林地内	請負金額	93,170,000円
工期	令和2年4月22日～令和2年11月25日	成績評定点	86点
完成年月日	令和2年11月25日	推薦公所	下北地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	西村 誠	優良技術者表彰	総括監督員 相馬 基
工事内容	施工延長L=47.8m プレキャストシェッド下部工 1式	主任監督員	戸田 厚衛
		監督員	嶋中 悠平

推薦理由

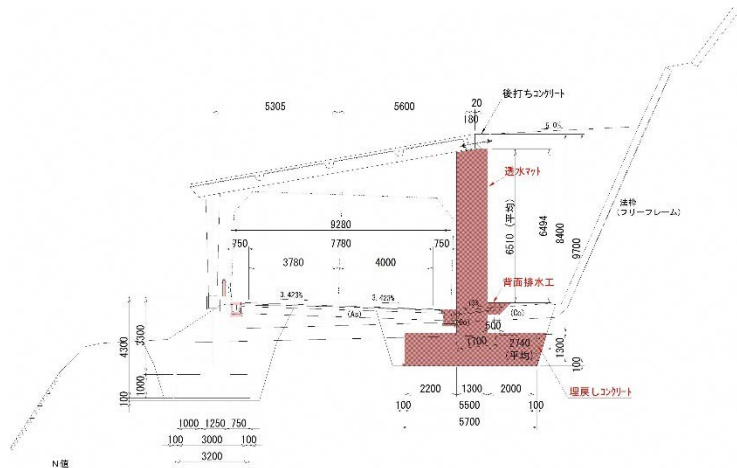
本工事は、例年11月25日～冬期閉鎖路線である川内佐井線の通年通行を目的とした対策工事の一つであるスノーシェッド下部工工事である。

当該現場は冬期間の現場環境が厳しく、冬期閉鎖前までに工事を完了させなければならないが、仏ヶ浦等の観光地への主要な路線であり観光バス等の大型車両を通しながらの施工となることに加え、基盤岩が硬質な事や作業スペースが狭小である等の理由により工期内の完成に間に合わないことが心配された。

そのため、大型ブレーカの2台運用や2班体制での施工により作業効率を上げることで工期内の完成が可能となったことに加え、厳しい現場環境の中で高い品質・出来栄えのコンクリート構造物を完成させた。

以上、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、栄誉ある県土整備部優良工事表彰を賜り誠にありがとうございます。受賞にあたり、ご指導くださいました監督職員の皆様、工事に携わっていただいた関係各位様、心より感謝と御礼を申し上げます。

今後も、この受賞を励みとし、更なる品質向上と地域の発展に貢献できるよう、より一層の努力してまいりますので、ご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役
山内 将邦



監理技術者
西村 誠

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	青森空港整備事業滑走路・誘導路改良工事		
受注者名	戸田建設・鹿内組特定建設工事共同企業体		
工事場所	青森市大字大谷地内	請負金額	210,342,000円
工期	令和2年4月7日～令和2年11月30日	成績評定点	86点
完成年月日	令和2年11月13日	推薦公所	青森空港管理事務所
主任（監理）技術者	佐藤 恭宏・工藤 和也	優良技術者表彰	総括監督員 猪股 陽
工事内容	施工延長L=885.00m 空港舗装工N=1式 飛行場標識工N=1式	主任監督員	村上 長巳
		監督員	山内 美樹

推薦理由

本工事は、青森空港の滑走路及び誘導路の表層部を切削オーバーレイ工法により舗装補修を行ったものである。工事期間中も計器着陸システムの高カテゴリー(CAT-Ⅲb)運用を継続するため、運用時間外の限られた時間内での施工や、同時施工の航空灯火更新工事との調整など、様々な制約と空港運用に支障が出ないよう厳格な工事進捗管理が求められた。このため、既設路面の切削高や舗設作業のアスファルトフィニッシャーを自動制御する「自動追尾式トータルステーション」を駆使して効率的で高品質な施工を行い、ICT(情報通信技術)を建設施工に適用させる新技術を活用した施工方法により円滑に工事を完成させた。

また、ホットジョイント工法を採用することで、舗装の縦継目をなくし端部の転圧不足を解消し平坦性や耐久性の向上を図った。

以上、「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等

滑走路完成



平行誘導路完成



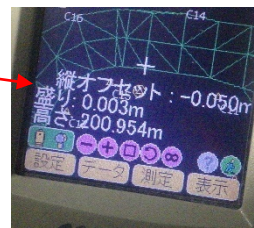
路面切削高の自動制御



ホットジョイント工法



路面切削高の確認



受賞コメント

この度は、栄誉ある県土整備部長表彰を賜り、誠にありがとうございます。これもひとえに青森空港管理事務所の監督職員の皆様、空港関連施設の関係者の皆様の、ご指導の賜物と心より感謝申し上げます。

北東北・青函地域のゲートウェイとして、国内外との交流促進、地域経済の活性化につながる、青森空港整備事業に従事出来ましたことは工事関係者一同にとって大きな誇りと感じております。

今後も、企業体を結成している戸田建設、鹿内組は、無事故・無災害、高い品質を目指してまいりますので、更なるご指導、ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。



戸田建設 支店長 菅根原 努



鹿内組 代表取締役社長 鹿内 雄二



監理技術者 佐藤 恭宏



主任技術者 工藤 和也

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	弘前第二養護学校公共下水道切替工事		
受注者名	株式会社 東管サービス		
工事場所	弘前市大字中別所字向野地内	請負金額	33,066,000円
工期	令和2年8月 5日～令和3年1月29日	成績評定点	87点
完成年月日	令和3年1月29日	推薦公所	東青地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	北山 輝也	優良技術者表彰	総括監督員 平井 行信
工事内容	給排水衛生設備工事 一式	主任監督員	村中 大祐
		監督員	塚本 倫一人

推薦理由

本工事は、弘前第二養護学校の汚水及び雑排水の処理を公共下水道に切り替え、浄化槽の撤去を行うものである。当該工事においては、排水管敷設等の施工時に工程ごとの確認を着実に積み重ねて施工したほか、浄化槽解体撤去時においては現地調査を行い、設計当初想定していた鋼矢板打ち込みの一部をオープンカットへ変更し、近隣建築物等に影響を及ぼすことなく、施工した。また養護学校で学ぶ生徒に配慮し、平日は夜間に施工するなど、施設利用者へ最大限配慮した施工を行った。

以上、施工管理、現地調査結果に基づく変更対応、施設利用者への配慮が優れており、かつ限られた工期内での竣工を実現した点が特に優秀であり、他の模範となることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、青森県県土整備部長表彰を賜り誠に有難う御座います。これも偏に監督職員、学校職員の皆様及び地域住民の皆様、並びに現場担当監督、作業員、協力会社すべての皆様のご理解と、ご協力の賜物と心から感謝致します。

本現場は、休日作業・夜間作業・極寒と設計変更等、困難な事多々あるにもかかわらず現場監督・現場作業員の冷静な判断と技術力で病気・作業事故も無く工期内で工事を完成する事が出来ました。

今後も、この受賞を励みに、工程管理、安全管理、品質管理、環境対策に努めて参りますので、ご指導のほど宜しくお願い致します。



代表取締役
佐藤 直人



主任技術者
北山 輝也

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	八戸水産高等学校（1工区）大規模改修工事		
受注者名	寺下建設 株式会社		
工事場所	八戸市大字白銀町字人形沢地内	請負金額	431,812,700円
工期	令和2年3月28日～令和3年3月15日	成績評定点	85点
完成年月日	令和3年3月15日	推薦公所	東青地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	根元 史行	優良技術者表彰	総括監督員 平井 行信
工事内容	外部改修工事一式、内部改修工事一式 耐震改修工事一式、増築工事一式	主任監督員	田中館 盛
		監督員	木村 哲秀

推薦理由

本工事は、八戸水産高等学校において、通路棟・EV棟増築及び実習室・管理室棟の長寿命化を目的に全面改修したものである。

工事対象の棟が他の校舎等に囲まれた中央部に位置しているため、工事中の学校活動に支障が無いように関連工事業者及び施設管理者と詳細な資料を用いて積極的に綿密な調整をするとともに、生徒・職員へ十分な安全配慮を行った。

また、関連設備工事の取り合い部分の詳細な検討をし、現場の状況を適切に反映した丁寧かつ簡潔な施工図等を作成し、円滑に工事を完成させた。

以上、他の模範となることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、県土整備部長表彰を賜り誠にありがとうございます。御指導頂きました監督職員の皆様をはじめ、学校関係者の皆様並びに工事関係者各位の御協力に心から感謝と御礼を申し上げます。

本工事は、他の校舎等に囲まれた中心部の施工となったことから、正門及びその付近を工事関係者、工事車両が頻繁に使用することとなり、教職員、生徒の皆様をはじめ送迎の保護者の方々には大変御不便をお掛け致しましたが、皆様の御協力を頂き無事に完成させる事が出来ました。

今後は、今回の受賞を励みとし、品質と技術の向上を目指して、地域社会の発展に貢献できるよう努力して参ります。



代表取締役
寺下 一之



監理技術者
根元 史行

令和3年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事の概要

工事名	八戸水産高等学校（1工区）大規模改修電気設備工事		
受注者名	株式会社 溝口電気		
工事場所	八戸市大字白銀町字人形沢地内	請負金額	87,135,400円
工期	令和元年9月5日～令和3年3月15日	成績評定点	85点
完成年月日	令和3年3月15日	推薦公所	東青地域県民局地域整備部
主任（監理）技術者	野辺 靖則	優良技術者表彰	総括監督員 平井 行信
工事内容	電力設備工事 一式、受変電設備工事 一式、 通信・情報設備工事 一式、昇降機設備工事 一式	主任監督員	村中 大祐
		監督員	中野渡 歩

推薦理由

本工事は、八戸水産高校の通路棟・EV棟増築及び実習棟・管理室棟の長寿命化を目的とした全面改修の電気設備工事である。工事の施工に当たり、綿密な現地調査を行い、既存の実習機材等の配線を切り回した。また、一部ケーブルの施工に当たり、天井高さや梁とのクリアランスが非常に狭い箇所については、関連工事と調整するとともに、保護管を加工し施工することで梁の角とケーブルの接触を避けるなど施工上の工夫を実施した。

また、工事完了後事務室、職員室が速やかに移転できるよう学校関係者と十分な調整を行った。

以上、施設利用者への配慮、綿密な現地調査による提案等が優れており、他の模範となることから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

工事写真等



受賞コメント

この度は、栄誉ある県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。

これも担当監督員をはじめとする営繕課の皆様のご指導、学校関係者の皆様のご協力のおかげと深く感謝申し上げます。

本工事は建物の躯体以外すべて解体しスケルトン状態にしたうえでの施工でしたが、撤去してみないと判らないことが多く現場は大変苦労致しました。

また、稼働中の学校内での工事という事もあり、学校関係者の皆様にはご迷惑をお掛けしたとは思いますが、綿密の打ち合わせなど皆様のご理解とご協力のおかげで無事故無災害で竣工を迎えることができました。

今回の表彰を機に、一層の技術の研鑽と創意工夫に努め、今後の地域の復興・発展に貢献してまいります



代表取締役
溝口 秀秋



監理技術者
野辺 靖則